

「ほうかん・くうこう」だより Oshima・Toshima 大島・利島

発行：平成24年9月

「日の出浜日除け施設」が賑わいを見せました

今年3月に完成した「日の出浜日除け施設」が、初めて夏季の観光シーズンを迎えました。

写真は8月中旬の利用状況を撮影したもので、大変多くの方にご利用いただいていることが確認できます。

この施設がある日の出浜は、大島の玄関口の一つである岡田港の近くにあり、来島時や帰島時など乗船前後の空いた時間で気軽にご利用いただけると思いますので、是非一度お試しください。



8月中旬

※港湾課からのお願い

日除け施設の屋根は火に弱い材質でできているため、施設内においてバーベキューなどの火気を利用する行為は危険です。

皆様の安全を守るためにも、施設内での火気の利用はお控え下さいますようお願いいたします。

大島・利島でケーソンが無事据付きました

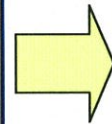
大島「元町港」「波浮港」、利島「利島港」の今年度に予定されていたケーソンが無事に据付きました。ケーソンとは、箱型のコンクリートのことを指し、このコンクリートを海に沈めることで岸壁や防波堤といった港湾施設を整備します。

ケーソン据付き前後の元町港の写真を比較すると、据付けたことで岸壁が拡幅されていることが確認できます。元町港では平成19年度から岸壁を拡幅させるためのケーソン据付け工事が行われており、歩車分離を目的に2.6m幅の岸壁を5.0mまで拡幅する予定となっています。

工事中は皆様にご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、ご協力をお願いいたします。



据付前



据付後

大島空港にSAABが来る

8月17日、大島空港に少し珍しい機種の航空機が飛来しました。スウェーデンのSAAB(サーブ)社製サーブ2000です。この機種は、国土交通省が飛行検査を行うために運航する航空機の1機種で、国内には2機しかありません。大島空港に設置されているLLZ※などの無線着陸援助装置を検査するために飛来したのです。

当日は、離着陸や滑走路上の低空飛行などを繰り返し行いながら、装置が正しく作動しているかを検査しました。

このような航空機を使用した空港施設等の検査は、国土交通省によって定期的に行われており、次回は今年度内に行われる予定です。

空港には航空機の安全な離着陸のための多様な施設設備が設置されていますが、それらが常に正しく作動してこそ、安全が確かなものになります。

大島港湾空港管理事務所は、東京航空局大島空港出張所や東京航空地方気象台大島空港分室をはじめとする多くの機関と協力して、皆様方が安心して航空機をご利用いただけるよう、空港施設の安全確保に取り組んでいます。

※LLZ(ローライザー)

着陸しようとする航空機に対し、電波により滑走路の中心からの左右方向の「ずれ」を示すことによって、パイロットの操縦を支援する装置。



国土交通省 HP より

空港送迎デッキにフェンスが設置されます

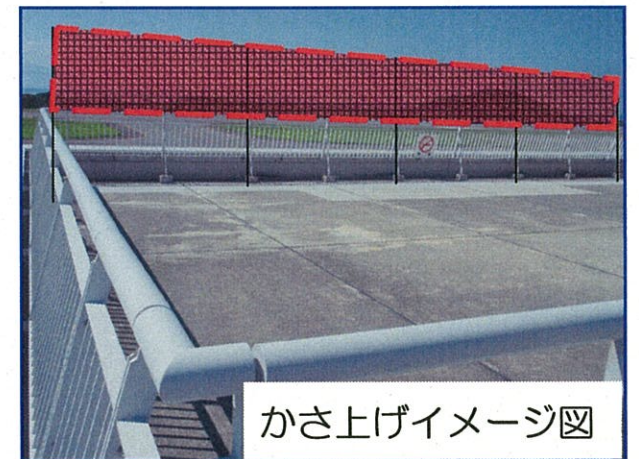
大島空港ターミナルビル屋上には送迎デッキが設けられています。

天城連山から富士山に至る美しい山なみを背景にお迎え、お見送りをされた方もいらっしゃるでしょう。

今秋、この送迎デッキの手すりをかさ上げする工事が予定されています。

これは、エプロン(飛行機乗降場)の保安管理を強化するために、国土交通省の指導によって行うもので、写真のイメージで高さ約2mのネットフェンスを設置することとなります。

工事は1ヶ月程度で終了する予定ですが、工事期間中は送迎デッキをご利用いただけなくなります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。



かさ上げイメージ図

発行：大島港湾空港管理事務所 TEL：04992-2-1400
大島支庁港湾課工事係 TEL：04992-2-4461